

第7回 JODI カンファレンス

JODI は Joint Oil Data Initiative の略で、透明性の高い世界石油需給データを毎月収集・整備することを目的としています。

JODI カンファレンスは、国際エネルギーフォーラムと連携を取りながら開催され、エネルギー大臣の支援を受け、参加国の拡大、JODI データの品質改善（特に適時性）、世界データベースの開発、JODI 拡張フォーマットの利用、と JODI の発展に寄与してきました。

第7回 JODI カンファレンスでは以下の4つの主要テーマを議論しました。

- ① リヤド（第6回）からキト(第7回)：第6回カンファレンス以降の進展
- ② JODI：その評価と期待
- ③ データの透明性：今後の課題
- ④ 全ての参加国が2010年までに完全なデータを適時に提出するためには

また、本カンファレンスの議論の内容を以下の3点にまとめ、JODI の今後活動計画として記者発表されました。

- ① JODI 拡張フォーマットの定常利用
- ② ガスデータと年次データの収集可能性の検討
- ③ JODI データの品質評価

当研究所は JODI 国際機関の一つとして上記3点を念頭に、APEC 地域の JODI データの品質向上、ガスデータ収集の改善、年次データ収集可能性の検討を通じて、JODI の発展に今後も貢献していく所存です。